

恩納村「サンゴの村宣言」

～世界一サンゴにやさしい村～ ⑥

「サンゴの村宣言」とは

恩納村では、村民一人ひとりの自然環境に対する意識の向上を図り、本村の豊かな自然環境の保全と育成を行い、地域資源を活かした恩納ブランドの確立に向け、「サンゴの村宣言」プロジェクト～世界一サンゴにやさしい村～に取り組んでいきます。そして、7月に開催される第35回うんなまつりで「サンゴの村宣言」を行います。

ロゴマーク・キャラクター

この取り組みを村内外へ発信する為ロゴマーク及びオリジナルキャラクターを募集し、右記のデザインに決定しました。

ロゴマーク



キャラクター



3月5日(月) “サンゴの日” に各団体協力してキックオフイベントを開催しました！



サンゴ苗植付け オニヒトデ除去 海中清掃



漁業者・ダイビング業者を中心にサンゴの苗の植付けや、オニヒトデの除去、海中の清掃を行いました。



グリーンベルト植付け



農協・農業者を中心に赤土流出防止のため、グリーンベルト（ベチバー）の苗を植付けしました。



ビーチクリーン



海岸に漂着したゴミの清掃活動を行いました。拾ったゴミはトラックいっぱいになりました。



「サンゴの村宣言」出発式



ロゴマーク・キャラクターの発表、各団体の活動報告を行い、世界一サンゴにやさしい村に向けて一致団結。

恩納 100 むらのきおく その九十



ンジュミ（一本鉾）

海で魚やタコについて捕る道具に鉾（モリ）があります。鉾にも一本歯と三本歯があり、方言でンジュミまたはウジミなどと呼ぶそうです。一本歯の鉾はサンゴ礁の穴に隠れたタコや魚をとったりするために使用されたといわれています。博物館第一展示室の恩納村の暮らしのコーナーでご覧いただけます。